日能研

合格までに、何回、自分で決められるだろう。

中学受験は、子どもたちにとって大きな挑戦です。
だから、親や先生が道筋を示したり、
まわりの大人が考え、決めなければならないと思うかもしれません。
でも、その学びの過程には、子ども自身にしか決められないことが、たくさんあります。
わからない問題を、すぐにあきらめず、もう少し考えてみるのか。
慣れ親しんだ解き方だけでなく、仲間の考えを取り入れてみるのか。
いつもなら避けていた難しい問題に、あえて挑戦してみるのか。
時には、これまで正しいと思っていた自分のやり方を疑い、新しい方法を試してみるか。

どれも、小さな、決定です。
けれど、小学生の子どもにとってはその一つひとつに、
今までの自分を少し変える、大きな勇気が必要です。
「言われたから」ではなく、「自分で」こうしてみよう。
その経験を積み重ねることで、受験は少しずつ、自分の物語になっていく。

入試本番。
頼れるのは自分で考え、判断する力。自分自身です。

日能研には、日々の学びの中に、「小さな自己決定」を積み重ねられる環境と機会があります。
考えてみる。試してみる。
これまでの自分を疑い、新しい自分にも出あってみる。
誰かが決めるのではなく、自ら決める経験が、
子どもが自分で自分を変えていく力になると信じているから。

自分で決めた分だけ、受験は自分のものになる。
その先の人生も、きっと。

未来の可能性にチャレンジ

日能研 全国テスト

11日/29

参加無料